



傾聴ボランティア

「あいりす」通信

第 31 号

〒682-0025 倉吉市八屋 301-1

はーとびあ創造内 あいりす事務所

TEL・FAX0858-24-5378 携帯電話 090-2804-8014 (竹森)

E-mail:ailis@heart-ailis.com

<http://www.heart-ailis.com>

平成 28 年度新役員の紹介

平成 28 年 4 月 16 日(土)に開かれた総会で、新役員が決まりました。私達の活動は会員の一人ひとりの情熱があってこそこの会です。役員も皆さんのご協力・ご支援を頂きながら頑張りますのでどうぞ宜しくお願いします。

会長：竹森民枝

副会長：大月悦子

幹事長兼会計：遠藤玉枝

幹事：知久馬二三子・前田恵子・磯谷弘子

監事：加藤公恵・笠田淑子



平成 24 年 3 月に傾聴ボランティア「あいりす」を立ち上げ、早いもので 5 年目を迎えました。現在 13 施設と在宅 11 か所に訪問をしています。私達は、物は豊かになってきているのに、心は貧しくなっているともいわれています。傾聴は奥が深く 1 回の研修では身につけません。実践して、自分の傾聴を仲間とともに振り返り、仲間に支えられ活動を継続することで傾聴が身に着くと思います。人間は、他人と繋がってこそ自分が自分になれると言われていています。他人と繋がることで自分をさらに生かすことが出来ます。人間は成熟すれば自分も他人も受け入れることが出来ますが、逆に心が貧しければ、相手の気持ちに気づかず、自分が優越感を得るために他人を利用します。また反対に相手の言いなりになって自分の意見を言うことができません。

自分の心と向き合うと弱い心もあるけど、それと同じぐらい強さもあります。共に支えあう社会を築く一端を、傾聴ボランティアで担いましょう。

○社会貢献活動が認められる

公益財団法人日本生命財団は、鳥取県庁で社会貢献活動に取り組む 6 団体を顕彰しました。

生き生きシニア活動として、傾聴ボランティア「あいりす」が選ばれました。同財団からは「在宅生活の限界を引き上げる取り組みを広げている」と激励をされました。

竹森民枝会長は引き続き、「自然を愛し、田畑の恵みに感謝して、この地に生きることを誇りとしている人々は、わが町に絶対的な愛着をもっています。人々にさらなる喜びと輝きを願って傾聴ボランティアしたい。」と決意を話されました。



○講演会の報告（高齢社会をよくする会「くらよし」・傾聴ボランティア「あいりす」）

演 題：「いのちの尊ばれる社会をめざした先覚者たち」

6 月 10 日（金）倉吉福祉センターで高多彬臣元鳥取県図書館長の講演会を開きました。

50 名ばかりの参加者があり、高多先生の穏やかな喋りの中に熱い思いの内容で、あっと言う間に時間が過ぎていきました。

「世界の当面する課題と矛盾を分かり易く解説されました。柳宗悦・宮沢賢治・糸賀一雄 3 氏の生き方から、人としてどう生きるべきなのか示していただきました。『全ての命は繋がっている。世界全体が幸福にならないうちは個人の幸福はありえない（宮沢賢治）』



○平成 28 年度傾聴ボランティア養成講座について

後日、ちらしをご案内しますが、開講式並びに講演会を **9 月 8 日（木）** 14:30~15:10 倉吉福祉センターにて、原田 豊鳥取県立精神保健福祉センター所長に「現代人の心の健康」を話して頂きます。

※鳥取県社会福祉協議会主催の傾聴ボランティア養成研修が下記の通りあります。

希望者は、個人で申し込みをして下さい。

①養成研修：平成 28 年 7 月 25 日（月）、26 日（火）

新日本海新聞社中部本社

申し込み締め切り 7 月 1 日・参加費要

問い合わせ先：0857-59-6336(担当：安東、桑村)

事務局より

紫陽花の花が綺麗に咲いています。蒸し暑くなってきましたが、会員の皆さまお変わりはありませんか。傾聴ボランティアの要請があります。もし施設へ行ってみようと思われる方また、お気づきのことがありましたら事務所に連絡をお願いします

6 月 22 日(水)~29 日(水)・くらよしアートミュージアム無心にては一とぴあ創造作品展があります。

